



# 学校だより

群馬県立盲学校

令和7年11月28日発行

No. 166



～ 校訓 学ぶ喜び そして自立へと ～

## 体験を通して「できる」を広げる！～学び、深め、表現する

今月の学校だよりでは、校内外で行った様々な活動の様子をお届けします。すべての活動が幼児児童生徒一人一人の可能性を引き出し、「できること」を確かに広げる、貴重な機会となりました。日頃の学習を校外での体験活動で実践し、それを学習発表会という場で表現する。このような学びのサイクルが、幼児児童生徒を大きく成長させています。

### ○秋の遠足（幼稚部）



練習どおりに上手に路線バスに乗って、「るなぱあく」へ行ってきました。たくさん乗り物になりました。登録有形文化財のもくばにも乗りました。

【白馬の王子様】

### ○事前学習の様子（幼小学部）



【路線バスの練習】



【券売機の利用体験】

### ○修学旅行（小学部）



東京へ行きました。国会議事堂では参議院の体験プログラムに参加し、6年生が農林水産大臣として発言しました。東京タワー、本所防災館、ソラマチにも行きました。

【農林水産大臣答弁】

### ○修学旅行（中学部）



【浅草でポーズ】

東京へ行きました。水上バスやはとバスに乗りました。アクアパーク品川へ行ったり、浅草やお台場を散策したりしました。

### ○校内学習発表会



中学部・高等部（普通科）合同の和太鼓演奏で開幕しました。幼小学部はダンスや縄跳び、蚕の飼育など授業での取組や修学旅行について発表しました。中学部は日本絹の里での集中学習や修学旅行について、高等部は桐生への校外学習について発表しました。中学部・高等部の体育で取り組んだヒップホップダンスも披露しました。



群馬県立盲学校ホームページ  
<https://mogakko-ses.gsn.ed.jp/>